

国語プリントNo. ()

年 組 番 名前

配布日 月 日 曜

音読作品を作り

言葉をきれいに発すのは非常に難しい。普段の会話ではインтонационや滑舌が多少乱っていても話したい内容は通じる。ところが「きれいに」となると、様々な要素がからんで、非常に難しい。

この単元では文学作品を一つ選び、音読の練習をし、音読したものを収録し、「作品」として完成する」ことを図指す。

「きれい」に音読するための要素



『音読する作品を選ぶ』

音読作品はwebページにアップするので、著作権保護期間（作者の死後50年）が過ぎている作品を選ぶこと。（例 夏田漱石 森鷗外 芥川龍之介 太宰治 坂口安吾 などなど……）

一作品を全て一人で読むか、数人で分かれて一作品を最後まで読み切る」と。（長さは3分以上5分以内）

作品名

著者名

年（西暦）没

共同音読者（いる場合）

『収録方法』

雑音が入らないように気をつけ、大きな声で収録する。
声が小さかつたり、雑音が大きかつたりした場合は再収録とする。
読み間違え、イントネーションがおかしい場合は再収録とする。